



表彰を町長に報告した岩下校長と内田推進員

地域一体となった活発な活動に表彰状

益城中央小学校に文部科学大臣表彰

公民館講座受講生の活動成果や地域住民の経験が、学習ボランティアとしてさまざまな分野で学校支援に生かされている益城中央小学校の地域学校協働活動に対し、文部科学大臣から表彰状が贈られました。

2月4日、岩下育男校長とともに西村町長に報告に訪れた内田陽子地域学校協働活動推進員は、「地域行事への参加や施設訪問を積極的に行うことで、学校と地域のつながりを深めながら、子どもたちのふるさとを愛する気持ちを大事に育てていきたい」と話しました。

主幹産業の農業などでの連携に期待

東海大学九州キャンパスと包括連携協定

町は2月1日、熊本地震による被災に伴い、本町に農学部の一部移転を予定している東海大学九州キャンパスと「連携協力に関する包括協定」を締結しました。

これは、地域資源の活用や産業振興など、さまざまな分野において相互に協力するもので、人的交流やまちづくり、教育・文化の発展に関することも含まれています。

荒木朋洋九州キャンパス長は、「お互いに震災を乗り越えたものとして、農業県熊本の“農”を広く発信できるような連携を行っていききたい」と抱負を語りました。



協定書に調印した荒木九州キャンパス長と西村町長



受賞した(左から)中村都菜さん、田中美早紀さん、伊藤雅さん

大切な人を思い浮かべてつくる

「あなたのためのおべんとう」コンクールで厚労大臣賞

全日本技術・家庭科研究会主催の「あなたのためのおべんとう」コンクールが1月26・27日、女子栄養大学(東京都)を主会場に開催され、県代表の木山中3年のチーム『トリプルM』が厚生労働大臣賞を受賞しました。

日々頑張っている担任の久米直子先生のためにと、元気が出て胃腸にもやさしく夏バテや熱中症の予防になる“あっさり和風弁当”を作った3人は、「本番では慣れない調理台でしたが、感謝の気持ちを持って、おいしいお弁当を作れたのでよかったです」と喜んでいました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

